

○想定されている被害の特性にあった実効性のある訓練の実施

- (1) 実施日 平成 27 年 7 月 26 日 (日) ※西条市総合防災訓練の一環として実施
- (2) 場 所 西条市玉津地区、西条市立東中学校
- (3) 内 容 避難訓練、土のう作成訓練、初期消火訓練等



○防災講演会の実施

- (1) 実施日 平成 27 年 11 月 4 日 (水)
- (2) 場 所 西条市玉津公民館
- (3) 内 容 演題：「自然災害に対する備えとその対策について」
講師：愛媛大学 高橋治郎名誉教授

2 今治市菊間地区

今治市においても、上記県地震被害想定調査結果で最大震度 6 強の強い揺れ、津波浸水、液状化、土砂災害等による甚大な被害が想定されています。

平成 25 年 3 月に「災害に強いまちづくり応援協定」を締結している**太陽石油株式会社四国事業所、日本地下石油備蓄株式会社菊間事業所、今治市菊間地区自治会**において、愛媛大学防災情報研究センター 二神透准教授をアドバイザーとして迎え、専門的な助言を受けながら、下記の訓練や活動を実施しました。

○南海トラフ地震研修会

- (1) 実施日 平成 27 年 9 月 17 日 (木)
- (2) 場 所 太陽石油株式会社四国事業所
- (3) 内 容 ・愛媛県南海トラフ巨大地震体験版 DVD 視聴
・講 演
演題：「南海トラフ巨大地震への心構え」
講師：愛媛大学防災情報研究センター 二神透准教授



○想定されている被害の特性にあった実効性のある訓練の実施

- (1) 実施日 平成 27 年 12 月 9 日 (水)
- (2) 場 所 今治市亀岡学習センター 外
- (3) 内 容 ・南海トラフ巨大地震を想定した避難訓練
・講 話
演題：「自然災害への備えと今後の地域での防災活動」
講師：愛媛大学防災情報研究センター 二神透准教授



○防災講演会の実施

- (1) 実施日 平成 27 年 11 月 15 日 (日)
- (2) 場 所 今治市緑の広場公園総合体育館
- (3) 内 容 演題：「大規模自然災害に備える」
—正しく理解し、正しく備えよう—
講師：愛媛大学防災情報研究センター 二神透准教授

3 東予地域防災力応援事業所認証

地域と企業が連携して、想定される被害の特性にあった効果的な訓練や活動に積極的に取り組んでいただいた次の事業所を、「東予地域防災力応援事業所」として認証し、認証書及び表示楯を交付しました。



今治造船株式会社西条工場



太陽石油株式会社四国事業所

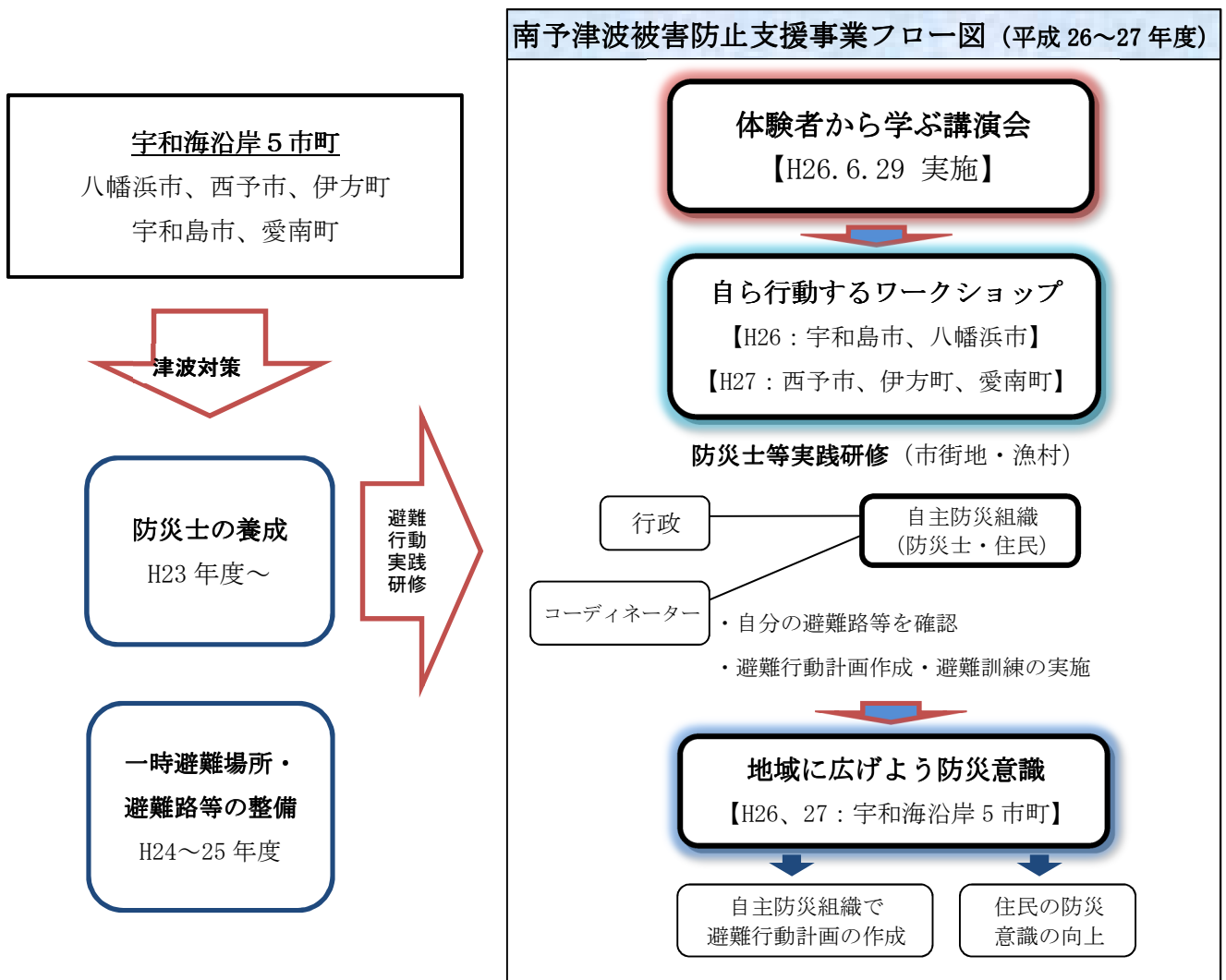


日本地下石油備蓄株式会社菊間事業所



【2】南予津波被害防止支援事業について

南予地方局では、平成26年度、27年度の2年間、南海トラフ巨大地震が発生した際に大きな津波被害が予想される宇和海沿岸（5市町）において、津波被害対策を速やかに進めるため、自主防災組織の自主的な避難行動計画の作成や見直しを支援し、県民が自らの命を守る取り組みを推進するための事業を実施しました。



1 自ら行動するワークショップ事業（7～11月実施）

平成26年度の宇和島市大浦地区、八幡浜市保内町川之石地区に引き続いて、次の3地区で、津波避難行動計画作成のためのワークショップ（各4回）を開催しました。

【ワークショップの内容】

第1回 津波対策の現状と事業説明 (ワークショップの趣旨、今後の方針説明)

第2回 津波被害から命を守るためには (津波被害想定 of 把握、防災マップ作り等)

第3回 地区津波避難行動計画の作成と避難行動の検討

(タウンウォッチング、避難行動計画の検討)

第4回 避難訓練 (住民が自ら考えた行動計画による津波避難訓練の実施、訓練後の検証)

ワークショップでは、単に指定された避難場所へ逃げるのではなく、命を守るためにはどこへ逃げるのが適切か、そこへはどのルートを通るのがよいのか、どのような方法で避難するのか、また、避難場所へ行くまでに潜んでいる危険について、実地踏査により確認しました。

【西予市三瓶町岡木地区】



【西宇和郡伊方町三崎地区】



【南宇和郡愛南町東海地区】



2 地域に広げよう防災意識（28年1月17日開催）

ワークショップの成果報告・検証のためセミナーを開催しました。



【西予市三瓶町周木地区】

避難訓練、資機材・非常食の備蓄、要支援者の把握等の取組みを継続するとともに、ワークショップで明らかになった課題（指定避難場所以外への避難や危険個所の把握）に対応するため、事業実施後も「防災マップ」の改正に取り組んでいます。

【伊方町三崎地区】

三崎自主防災会では、会長職を専任とする組織改正を行い、ワークショップで学んだ経験を活かした“本当に役に立つマップ”づくりに今後も取り組むこととしています。

【愛南町東海地区】

東海地域自主防災会は、避難訓練などで東海小学校との連携を進めており、避難する時に子供たちが大きな声を出して避難を呼び掛けていました。また、子供たちがワークショップに参加することで、大人にもいい刺激となりました。

【愛南町立東海小学校の避難行動取組報告】

愛南町立東海小学校では、「自分の命を自分で守る」ために“学習”と“訓練”を積み重ねています。ワークショップで学んだ“津波避難経路チェックリスト”をアレンジして独自の“防災マップ”を作りましたが、このマップは「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で文部科学大臣賞を受賞しました。

【3】防災士養成講座の実施状況について

県内各地で実施しました防災士養成講座については、11会場全ての試験結果が発表されましたのでお知らせします。

会場	実施日（土・日）	受講者数	合格者数	合格率
宇和島	7月11日、12日	88人	88人	100%
八幡浜	8月1日、2日	35人	35人	100%
大洲	8月8日、9日	83人	83人	100%
宇和島	9月26日、27日	99人	98人	99.0%
四国中央	10月3日、4日	63人	62人	98.4%
松山	10月31日、11月1日	89人	87人	97.8%
西条	11月14日、15日	102人	100人	98.0%
愛南	11月28日、29日	97人	94人	96.9%
今治	12月5日、6日	151人	148人	98.0%
新居浜	1月16日、17日	115人	112人	97.4%
松山	2月6日、7日	77人	73人	94.8%
合計		999人	980人	98.1%

今年度は999人中980人が合格し、防災士としての活動がスタートしました。

防災士養成講座を通じて得た知識や技能をそれぞれの地域で共有・活用していただき、自主防災組織等のリーダーとして、地域防災力の向上のために活躍することを期待しています。

【4】「愛媛県防災メール」をご活用ください！

県内に対する防災情報をお手持ちの携帯電話やパソコンに電子メールで配信する「愛媛県防災メール」を提供しています。**どなたでもご利用いただけます**のでぜひご登録ください。愛媛県ホームページで詳細な内容をご覧ください。

平成28年3月25日に新システムでの運用を開始しました。

▼詳細についてはこちら↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>

▼配信情報

地震情報、津波情報、警報・注意報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、週間天気予報、国民保護情報、その他お知らせ

（今回追加）記録的短時間大雨情報、竜巻注意情報

▼登録方法

インターネット接続できる携帯電話やパソコンで仮登録用サイトにアクセスし、表示に従って登録してください。

https://ehime.secure.force.com/mobileres/CSG_VF_CitizenMailRegister



▼注意事項

無料でご利用頂けますが、通信に要する費用（パケット料）は、ご利用される方の負担となります。

▼お問合せ

愛媛県県民環境部防災局防災危機管理課防災情報グループ

TEL 089-912-2318

Mail <mailto:bousaikikikanri@pref.ehime.jp>

[5] 県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

県では、みなさんの地域での防災に関する取り組みを紹介し、自主防災組織の活性化を図りたいと考えています。

あなたの地域での防災の取り組みなどについて、教えてください。

▼募集内容

- あなたの地域でのユニークな防災活動に関すること（人・防災訓練・自主防災組織など）
 - 自主防災組織の取り組み事例
 - こんな事で困っている、苦勞している点または質問 など
- ※掲載資料、写真データの提供もお願いします。

▼お問い合わせ、情報提供および本ニュースレターについてのご意見は、下記までお願いします。

愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課 防災危機管理グループ

<mailto:bousaikikikanri@pref.ehime.jp>

▼愛媛県HPでの防災情報はこちら

えひめの防災・危機管理ホームページ↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/index.html>

みきゃんも皆からの情報を待ってるけん！！

